

微生物入り土壌改良資材

まめリッチ

バチルス菌・クスダマカビ配合

豆作りに適した土壌環境に整えたい…

そんな方へ！おすすめ！



有機物の施用がなかなかできない

土壌伝染性病害に防除効果のある
農薬を使用しても効果が小さい

年々収量が減少している

大豆の低収量要因となる主な土壌伝染性病害

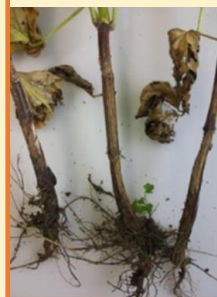
ダイズ黒根腐病



ダイズ立枯病



ダイズ茎疫病



ダイズ白絹病



本資材は平成30年度イノベーション創出研究推進事業応用研究ステージ「土壌病害抑制機能を有する微生物と植物によるダイズ土壌伝染性病害防除技術の確立」の支援を受けて開発されました。

まめリッチとは？



短ペレット状



分析成分例(%)

N	P	K	Ca
2.0	3.0	1.6	9.2

関東販売品



ブリケット状



分析成分例(%)

N	P	K
3.6	4.1	2.7

関西販売品

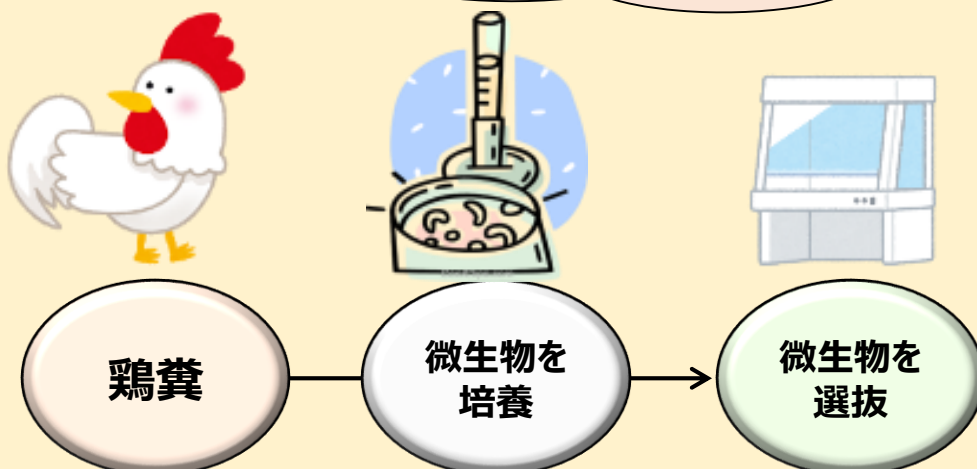
- ★土壌病原菌の増殖を抑制する有用微生物を配合した特殊肥料です。
- ★土壌伝染性病害に対して副次的な軽減効果が期待できます。
- ★土壌微生物叢の改善を促し収量の安定化が期待できます。
- ★根粒の着生が良好になります。

微生物
ゼオライト
配合

開発の経緯

秋田県のある農家で25年連作をしても高収量を維持する圃場を発見
⇒**乾燥鶏糞**を連用している。

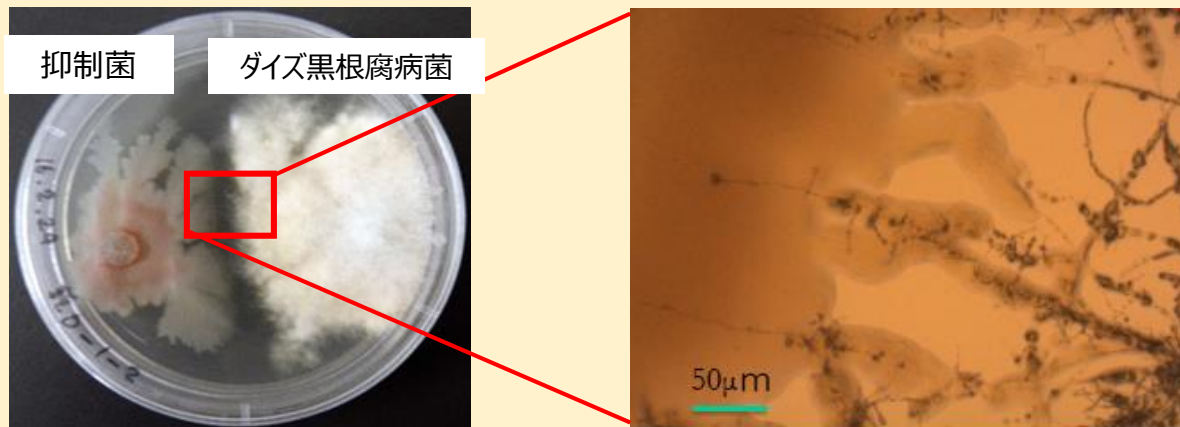
使用している鶏糞に連作障害を抑制する微生物が存在する？



秋田県立大学で有用な微生物を発見！
選抜された微生物を肥料原料として混合「まめリッチ」が開発される！

特長

微生物の働き：ダイズ黒根腐病菌に対して拮抗作用を有します。



資材に含まれる*Bacillus*属細菌が生成する酵素が病害菌の細胞壁を分解。この細菌の活性により、連作障害の軽減や腐熟の促進が期待されます。

※本製品は農薬ではありません。

配合された微生物の働きによる副次的な効果により、土壌微生物叢の改善に期待できます。

根粒の着生が良好になります！



2021年8月20日 撮影

まめリッチの使い方

★施肥基準例(10a当)

品目名	側条施肥	全層施肥
ダイズ・エダマメ	40～60kg	100～200kg
園芸全般	40～60kg	100～200kg



★元肥

播種・定植の2週間前までに散布してください。(播種同時施肥も可能)

★Q&A

○施肥方法による効果の違いは？

畝内局所施肥の方が効果は高いです。全層施肥に比べて、資材密度が高まり、植物体の近くに菌が集まることで資材効果を安定させます。

○表層施肥での効果は？

根表面に菌が接する機会が少ないことに加えて、菌が気温や日射などの影響を直接受けることにより、活性が弱まることが推測されます。

○効果がみられにくい条件は？

排水不良、低pH土壌では効果が見えづらいです。

○保管する際の注意点は？

保管する際はしっかりと封をして倉庫など直射日光が当たらない風通しのよい場所で保管してください。

(※開封後、空気中の水分により菌が増殖する可能性があります。品質上問題はありませんが、開封後は速やかに使い切ってください。)

○アルカリ資材との同時施用は問題ない？

苦土石灰との同時施用は問題ありません。生石灰、消石灰、石灰窒素などはアルカリによる影響はないですが、発熱の影響を受ける可能性があります。同時施用は避けてください。

化学肥料とあわせて、堆きゅう肥などの有機物と土壌改良に役立つ無機質資材を適正にほどこし、**調和のとれた土づくり**に心がけましょう。